

岩出市立小中学校「コミスク」通信

第7号 令和5年2月1日 岩出市教育委員会

遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。コロナは5月には5類への移行が予定されていますから、今年こそは落ち着いた学校の活動が戻っていくことを祈っています。今号では、中央小学校の取組と活動を紹介します。

各学校の活動紹介 No.6 中央小学校



1 第2回学校運営協議会（9月27日）

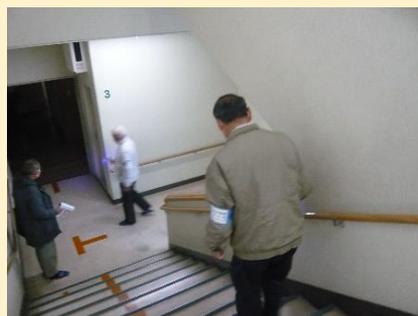
中央小学校では、昨年度まで年間4回の協議会を開催していました。6月に第1回を開催してから約5か月程度をおいて第2回を開催する間にボランティアを必要とする活動が始まるため、9月には独自の判断で委員の方々に集まってもらっていました。今年度は、3回の開催を予定しているため、第2回を9月に設定しました。

この協議会では、7月の学校独自のボランティア募集に基づいてボランティア活動が円滑に行えるように名簿確認と活動別連絡体制の確立が議題とされました。活動がある都度日程を知らせる必要のある5つの活動には連絡係を決めること、日程が定期的で連絡が特に必要のない活動の連絡係は必要ないこと、電話連絡以外に「グループLINE」を使って連絡が取れるようにすることなどを話し合いました。（右写真は「1年生の昔遊び」R5.1.31.）



2 毎週金曜日の校内消毒ボランティア

中央小学校でボランティア活動が活発に行われるようになった中で、特徴的なものは「校内消毒ボランティア」です。現在9名の登録があり、参加可能な方が毎週金曜日の放課後に活動していただいています。校舎内の子供たちがよく触る部分や共用部分（ロッカー、靴箱、洗面所、手すりなど）を中心に、校舎内を丁寧に消毒していただきます。3年前からの新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、当初は教職員が毎日のように放課後消毒を実施していましたが、このボランティアのお陰で負担軽減につながり、子供たちに向かう時間が確保できるようになりました。大変ありがたい活動で感謝しています。



【令和4年度きのくにコミュニティスクール推進フォーラム】

来る2月26日（日）にビッグ愛にてフォーラムが開催されます。「当事者意識が築く、持続可能なふるさととの未来」をテーマに、普段聞けない全国的な取組や活動が紹介されます。岩出市立小中学校での取組がさらに活性化されるようなヒントが学べると思います。申し込みの〆切が近いので、ぜひ多くの教職員の皆さんの参加をお待ちしています。

詳細は和歌山県教育委員会ホームページの [関連サイト](#) をご覧ください。



令和4年度
きのくにコミュニティスクール
推進フォーラム

この日は好きがっ

【全体会】
基調講演

【分科会】
義務教育の部
高等学校の部
特別支援学校の部
全小中学校
家庭をつなぐ部
「つなげる」の部

子供たちの未来のために

令和5年2月26日(日)13時～16時
※「つなげる」の部は10時～11時30分

県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛
主催:和歌山県教育委員会